

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	中央愛児園					公表日	2024年11月26日
	チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 参加人数により使用する部屋を調整している グループの人数に合わせてその部屋を調整している 人数によっては部屋の広さを調整している 	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 疾患や本人の生活に合わせて手厚くしている 参加人数、参加する園児に合わせて配置を行っている 保護者フォローの必要なクラスに人を多く配置している クラス担当だけでなく人数によってはお互いのクラスをフォローしている 預かりや分譲クラスに多く配置するようにしている 	・人数が足りない、もしくは多すぎる時がある
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	2	<ul style="list-style-type: none"> 園児にわかりやすい絵やイラストを使い呈示している 下駄箱から手洗い場までわかりやすく行けるようになっていたり、写真や絵を用いて伝達している 	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 安全面に配慮した空間づくりに努めている 毎日掃除を行い清潔に心掛けている 	・必要に応じて上手く部屋を区切れると良い
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 園児の状況により個別の部屋へご案内している 1部屋はどこか空くように配慮している 体調不良の時等、隔離できる部屋がある 部屋でゆっくり過ごせるようなスペース作りをしている 	・日により、部屋が空いていない場合もある
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	4	0	<ul style="list-style-type: none"> クラス担当と専門職が意見を交わせる場がある 何かあれば職員同士で話をするようにしている 	・定期的な話し合いが必要である
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 評価表、アンケートのご意見を職員で共有している アンケートの結果を職員同士で共有し改善につなげている 	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 評価表の意見は把握することができている 年に1回以上の面談の中で話す機会がある アンケート結果を共有 	・業務改善につなげるためには十分な話し合いが必要と思われる
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 様々な外部施設が関わっている 第三者評価により、様々な意見を知ることができている 第三者評価を受審している 	・業務改善につなげるためには十分な話し合いが必要と思われる
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 研修の機会が増えている 研修報告会で全員で内容を共有している 他施設の見学に行っている 定期的に研修を受け報告会を行っている 	・研修の機会は少なめである
適切な	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 職員間で確認しあっている リハビリの職員とも話して作成している 	・園児に関わっている職員（職種・担当非常勤職員）で確認し、作成することが難しい
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 職員間で確認しあっている 前期後期で面談を行い支援計画を作成、見直しをしている 	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 職員間でよく話し合っている 支援目標、内容について関わる職員で検討している（場合により、非常勤職員と話し合う機会をつくっている） 各職種で話し合いながら作成している リハビリの職員も含め検討している 	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 計画にのっとって環境に配慮している 他職種とも共有している いつでも誰でも見れるように支援計画ファイルを作り保管している 	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察など含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 年に一度発達検査を実施している 日々の記録で記載している 	・アセスメントシートの見直し
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 保護者のニーズに合わせて作成。リハビリスタッフとも共有 	

支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	1	1	<ul style="list-style-type: none"> • 午後のグループなど担任でよく話をして決めている • クラス担当で話し合い振り返りを日々行っている • 基本的には担任が立案するが、リハビリスタッフとも話し合っている 	• 集団活動のプログラムの立案
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> • 連続にならないよう努めている • 個々に合わせて設定している • 行事や季節を意識したプログラムを行っている • 繰り返し行うことも大切なので、積み重ねのために何度も行うが各領域のスタッフで相談し活動を組み立てることもある 	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> • 個別のリハビリと集団の保育を行っている • 集団と個別を組み合わせ支援している • 支援計画作成に向けて年齢に応じた発達の表を作成し用いている 	• シートの見直し
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> • 朝のミーティングで充分に確認している • 日々打ち合わせを行っている • 毎朝ミーティングを行っている • 日案を用いたり打ち合わせを行う 	• 時間をしっかり取れないことがあるためスケジュール調整が必要
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> • 気づいた点がある場合には意識して取り組んでいる • 何かある時は時間を作り、普段は記録をしながら話す（話しやすい環境になっている） 	<ul style="list-style-type: none"> • しっかり時間を取っては行えていない • 日によっては振り返りを行えない場合もある
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> • 誰でも見れるように決まったところに保管わかりやすい項目分けで記録 	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> • 評価は6ヵ月にしているが必要であればモニタリングをし計画書を変更している • 定期的に職員間で話している 	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	1	<ul style="list-style-type: none"> • 児発管が参加 • 担任と児発管、必要であればリハビリスタッフも参加 	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> • 幼稚園等と連携している子もいる • 幼稚園、保育園との連携は増えている（園による） • 保育園、幼稚園を訪問したりしている • 併用先とは電話や訪問等で連携を取っている 	• 医療との連携は、頻度が少ない。報告書を通じて確認している
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> • 見学や訪問にて他園と連携し、情報を共有している • 電話や訪問で連携をとっている • 関係者会議を行っている • 関係者会議を用いて情報共有を図っている 	• 医療モデルの考えがあるので、生活モデルの考えに移行する必要がある
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	2	0	<ul style="list-style-type: none"> • 就学支援シートの記入等も行っている • 就学支援シートを作成し、保護者とも共有している • 就学支援シートや関係者会議等で共有を図っている 	• 支援シートにより情報は共有するが相互でのやりとりは十分ではないと思われる
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	5	3	0	<ul style="list-style-type: none"> • 代表者が会議等に参加し必要な情報をシェアする機会を持っている • 必要に応じて電話等で連携 	
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外泊研修に参加させているか。	6	2	0	<ul style="list-style-type: none"> • 専門職からの助言を受けながら計画をしている • 研修後は他職員に報告会を行い、全スタッフで学びにつなげている 	• 研修はあるものの園の活動に対して助言を受ける機会は少ない
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等積極的に参加しているか。	5	3	0	<ul style="list-style-type: none"> • 区や都の会議にも可能な限り出席している • 児発管が参加し情報共有を行う 	
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	-	-	-		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	7	0	1	<ul style="list-style-type: none"> • 保育交流を保育園と行っている • 保育園との交流、おもちゃ図書館を定期的に実施している • 交流保育を続けている • 交流保育を行っている • 保育交流を取り組み機会を作っている 	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	1	<ul style="list-style-type: none"> • 園児の状態について日々保護者と確認するようにしている • 分離保育後のフィードバックを伝えることを必ず行っている • 口頭で伝えるだけでなく動画や写真を撮影し様子を伝えている 	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	0	1	<ul style="list-style-type: none"> • 保護者研修会を実施している • ペアレントトレーニングの研修に参加した • 毎月保護者に向けて研修会を実施、日頃から専門職が話している 	• 保護者研修会は月に1回おこなっているが、ペアトレは実施できていない	

保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 書面にて配布している 副園長から保護者に向け丁寧に説明、書類もわかりやすくしている 	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 支援計画は家族の意向を確認しながら決められている 個別面談を実施し、保護者の意思を確認している 基本的には保護者のニーズを確認、悩む方には職員が寄り添い一緒に考える 	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 書面にはサインを頂いている 確認をしていただきサインをもらっている 	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 折り入って話がある場合は別室を設け対応している 日頃の保護者とのかかわりの中で聴取をしている。場合により面談につなげている その場で答えらることは答え、必要に応じて、リハや医療、歯科につなげる 	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 行事が交流できる機会の一つになっている 行事では保護者同士が話せるような座席配置をしている 行事や交流会を行う中で職員が間に入ったり交流を持てるようにしている 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者同士、きょうだい同士の交流支援が足りない 全園児、保護者が顔を合わせたり、交流が持てる機会をなくなってしまった。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 別室にて対応などしている 必要に応じて職員体制を変えるなど工夫して対応できるようにしている 	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 掲示で子どもの活動を発信している 毎月月間の予定表を発行して伝えている。一斉メールも活用している 	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ファイル等個人情報の書類は鍵付きの書庫で保管 	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 視覚的情報で伝えるために写真や絵カードを用いている 	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民との交流は活発ではない おもちゃの図書館を開催し、交流を図っている 行事は基本的に在園児のみ 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の方へのお知らせ方法の検討
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 毎月避難訓練を実施 書類を配り説明はしている 	<ul style="list-style-type: none"> 訓練は、定期的に行うことが必要と思われる（訓練できていないものもある） 実施はあまりしていないため、実施していった方がよい
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 毎月避難訓練を行い、保護者に周知している 定期的な避難訓練を実施している 月に1回実施 	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 電話や口頭で確認 医師、看護師とも確認 入園の際医師が確認。入園後は担任が面談等で確認 	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 診療情報提供書により確認している。必要に応じ細かく聴取を実施 除去、弁当持参等の工夫をしている 医療機関での結果を提出してもらい、医師からの情報も共有 園では、除去食、デザートは代替えで対応 	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	2	0	<ul style="list-style-type: none"> トラブルが起こった際にはヒヤリハット等で全体に共有している 安全には十分注意を配り支援している 	<ul style="list-style-type: none"> 研修や訓練は行っていない
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	3	0		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 毎回ヒヤリハットは報告し、ミーティングで共有 事案について報告、共有している（口頭、報告書） 会議で周知し書類でも共有 	<ul style="list-style-type: none"> 検討については、場合により職員間で話し合った方がよいと思われる
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 虐待防止委員会を設置している 園長から虐待防止に向けて話がある 	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ベビーラックの使用など支援計画に記載 個別支援計画に記載し、保護者の同意を取っている 		